

# 参加体験型で行う 職員人権研修を考える



職員の人権研修を  
「生きた」ものにしていくためにと  
参加・体験型での研修がひろがっています。  
一方で、  
職員自身が講師を務めることへの  
ためらいや不安の声も聞かれます。

参加者の素朴な疑問を大事にし、  
自分と人権問題の、  
仕事と人権問題とのつながりを  
考えられる内容にするために必要なことを  
共に考えていきたいと思えます。  
皆さまのご参加をお待ちしています！

日時 2012年 **6月9日** (土) 13:30~16:30

内容 ①RAAPプログラム「人間関係」「部落問題」を使った職員研修の実践報告  
②報告プログラム実施のポイントなどを考えるケーススタディ

報告 **北野 智海**さん(松原市人権文化室・RAAPファシリテーター養成講座3期修了生)

ファシリテーター **栗本 敦子**さん(Facilitator's LABO<えふらぼ>)、RAAP養成講座講師)

会場 **HRCビル**(大阪市港区波除 4-1-37 最寄り駅: JR 大阪環状線・地下鉄「弁天町」駅)

定員 人権・部落問題学習を進めている方 **25人**程度 \*先着順

参加・資料代 **RAAP受講生以外 2,000円 / RAAP受講生 1,500円**

■お申込について ①裏面申込書に要事項を記入の上、事務局までお送りください。  
②E-Mail でのお申込時には、件名に研修名をお書きください。

■主催 財団法人大阪府人権協会

お問い合わせ ] 【人権に関する相談と支援、人権啓発を通じて、差別のない人権尊重社会をめざしています。】

〒552-0001 大阪市港区波除 4-1-37 URL <http://www.jinken-osaka.jp/>

TEL:06-6581-8613 FAX:06-6581-8614 E-Mail [info@jinken-osaka.jp](mailto:info@jinken-osaka.jp)

**第7回 “参加型で学ぶ” 人権・部落問題学習を考える研究会  
& RAAP ファシリテーター養成講座フォローアップ**

◆参加体験型人権・部落問題プログラム  
(RAAP<ラップ>)◆

大阪府人権協会が開発した、人間関係、人権概念、部落問題を学ぶための学習プログラム。自分と人権問題 (Rights) とのつながりを見つけ、学習が行動につながる (Action)、参加体験型の学習内容 (Active Learning) で、社会に積極的に関わる (Participation) という学習内容をめざしています。



JR大阪環状線 弁天町駅北口より  
地下鉄中央線 弁天町駅 4番出口より  
徒歩8分 北東へ約600m

**(財) 大阪府人権協会 行き**

**F A X 06-6581-8614**

**【第7回 “参加型” 研究会 & RAAP フォロアアップ 参加申込書】**

<b>■お名前 (ふりがな)</b>	<b>■ご所属</b>
<b>■ご連絡先</b> * E-Mail あるいは FAX を基本に「受講確認通知」をお送りします。	
E-Mail _____ @ _____	
電話) _____	F A X) _____
住所 〒 _____	
<b>■受講動機</b>	
<b>■その他 (受講にあたっての要望など)</b>	

\*ご記入いただいた個人情報は、講座運営上の目的以外には利用しません。

**第7回 “参加型で学ぶ” 人権・部落問題学習を考える研究会  
& RAAP ファシリテーター養成講座フォローアップ**